

# 富士通製ネットワーク機器をオールインワンで管理 Systemwalker Network Assist

製品情報：http://systemwalker.fujitsu.com/jp/net\_assist/index.html

Systemwalker Network Assist は、富士通製ネットワーク機器の管理・監視を行う Web ベースの管理ソフトウェアです。富士通製ネットワーク機器の構成情報や状態監視、障害監視、統計情報などを任意のクライアントから Web ブラウザを使用し把握することができます。

## ■ 装置ビューによる詳細な監視

Web ブラウザで装置の状態を忠実に再現したイメージを表示して、装置やインターフェースの状態をグラフィカルに把握できます。

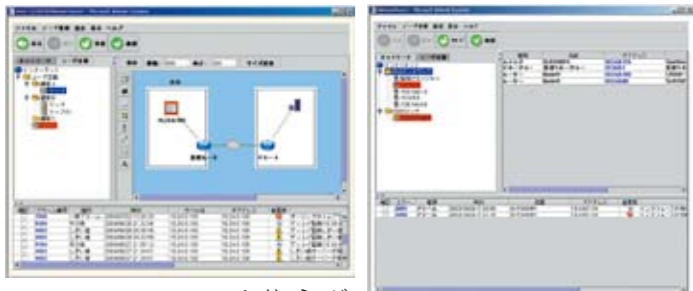


ノードビュー (SR-S716C2) ノードビュー (IPCOM EX2000 LB)

GS/PRIMEFORCE シリーズの LAN アダプタ(ONA など)から、富士通製ネットワーク機器 (IPCOM シリーズ、Si-R シリーズ、SR-S シリーズなど)、FDDI ネットワークまでの集中監視を一台のサーバで実現します (2009 年 4 月時点で 200 機種におよぶ富士通製ネットワーク機器をサポート)。専用サイトから追加モジュールをダウンロードし、監視サーバへ組み込むだけで、最新機器の監視が即時可能ですので、バージョンアップ製品を購入しインストールする費用や手間が不要です。

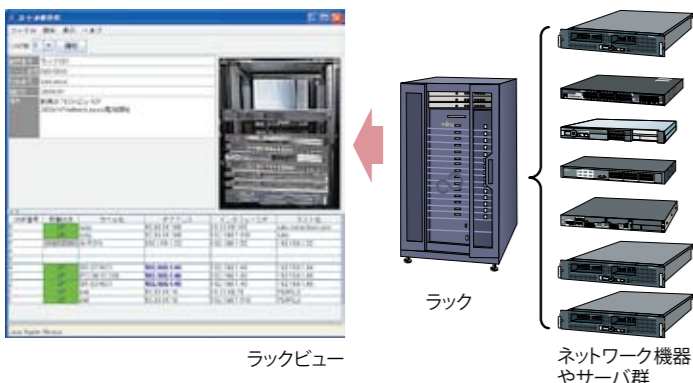
## ■ ネットワーク機器のグルーピング

監視対象機器を、お客様自身でサブネットやフロアといった単位で自由にグルーピングして表示することが可能です。



ノードマネージャ

また、ラックに搭載されるネットワーク接続機器に対して ping/ping6 による各インターフェースの稼働監視が可能です。これにより、監視対象ネットワーク機器に加えてサーバなど SNMP 未実装のネットワーク接続機器まで含めた稼働・状態変化をラック単位で管理・把握することができます。



ラック

ラックビュー

ネットワーク機器やサーバ群

## ■ 装置のシスログの収集・表示と障害監視

SNMP トラップに加え、装置の Syslog を受信しリアルタイムに表示し、監視対象機器の障害原因を、より詳細に絞り込めます。受信した Syslog により、障害発生時点のアラームだけでなく、過去に遡っての根本原因の追求や解析が行えます。

また、各種統計情報の閾値設定により、きめ細かな監視を実現します。アラームヘルプを利用することで、障害原因・対策を的確に把握できます。

アラームが発生時にはクライアント PC に点滅通知し、ダイレクトに Network Assist を開くことができますので、迅速に情報を確認できます。もちろん、SNMP トラップ、メール通知も可能です。

## ■ 柔軟な運用形態

Web ブラウザさえあれば、いつでも、どこからでも時間、場所の制約を受けずに自由な監視ができます。単体導入によるネットワーク機器監視専用の小規模システムから、Systemwalker Network Manager や Systemwalker Centric Manager と連携しての高信頼・超大規模の統合運用監視システムまで、さまざまなお客様のニーズに幅広く対応できます。ネットワークトラブルの一次切りわけから特定の機器にドリルダウンして障害の原因究明が一貫した操作で迅速に行えます。

## ■ 動作環境 (監視サーバ)

<b>[OS]</b> Windows 版
Windows® 2000 Server (SP4 以降)、Advanced Server (SP4 以降) Windows® Server 2003, Standard Edition (SP2 以降)、R2, Standard Edition (SP2 以降) Windows® Server 2008

## ■ 必須ソフトウェア

動作 OS 付属の Web サーバ (IIS)

## ■ [OS] Solaris 版

日本語 Solaris 9、日本語 Solaris 10

## ■ 必須ソフトウェア

Web サーバとして、右記のいずれかの製品が必要です。	Interstage Application Server Enterprise Edition V8/V9 ※1,2 Interstage Application Server Standard-J Edition V8/V9 ※2 Sun Java System Web Server Enterprise Edition 6.0 以降 Apache 1.3.x/2.0.x、Interstage Web Server V9 ※2 Interstage Application Server Web-J Edition V8
-----------------------------	--

※1 クラスタ環境の場合に必要です。  
※2 Interstage HTTP Server (FJSVih) 機能のみをカスタムインストールしてください。

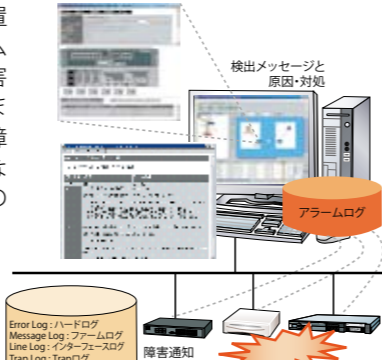
## ■ 動作環境 (監視クライアント)

<b>[OS]</b>
Windows Vista® Business (x86) / Enterprise (x86) / Ultimate (x86) Windows® XP Professional Service Pack2 以降 Windows® 2000 Professional Service Pack4 以降

## ■ 必須ソフトウェア

Internet Explorer 6.0/7.0 以降、Netscape Communicator 6.2x/7.1

\* Web ブラウザには Java Plug-in の組み込みが必要です。  
Java Plug-in 1.4.2\_08 以降 (1.4.2\_14 推奨) / 1.5.0\_12 以降 / 1.6.0\_02 以降



アラームログ

Error Log: ハードログ  
Message Log: フォームログ  
Line Log: インターフェースログ  
Trap Log: Trap ログ

## ■ ネットワーク管理製品 型名/価格一覧→P180

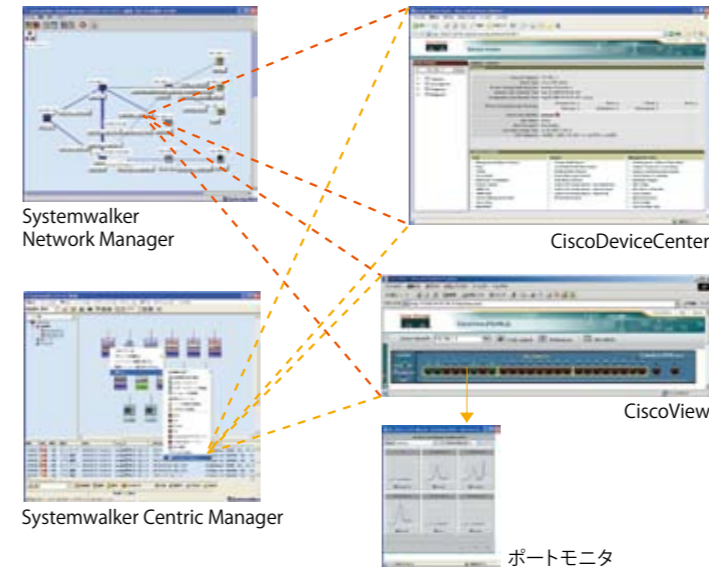
# CiscoWorks LAN Management Solution

製品情報：http://systemwalker.fujitsu.com/jp/ciscoverks/index.html

CiscoWorks LAN Management Solution は、Cisco 製品を管理する製品です。Cisco 製品 (ルータやスイッチ) で構成されたネットワークのトポロジーマップ表示、VLAN 設定など、ネットワーク管理に必要な機能を備えたアプリケーションです。富士通では、統合運用管理製品 Systemwalker のパートナー製品として、Systemwalker Network Manager や、Systemwalker Centric Manager との連携ソリューションを提供しています。両製品のスムーズな連携により、ネットワークから Cisco 製品まで一元的な集中監視が可能となります。

## ■ Cisco 製品をシームレスに管理

Systemwalker Network Manager や、Systemwalker Centric Manager の監視画面から装置ビューを呼び出し、装置やインターフェースの状態をグラフィカルに把握できます。ネットワークトラブルの一次切りわけから特定の Cisco 製品にフォーカスした障害の原因究明と対処が、一貫した操作で行えます。



Systemwalker Network Manager

Cisco Device Center

Systemwalker Centric Manager

Cisco View

ポートモニタ

## ■ Cisco 製品情報レポート

Cisco 製品のハードウェアから IOS ソフトウェアなどのインベントリ情報を一元的に収集し、コンフィグレーションの変更履歴や IOS ソフトウェアのアップデート履歴をレポート出力します。また、Cisco 製品のシスログを収集し、ユーザー定義に従った分類レポート出力ができます。



インベントリ管理

シスログ管理

## ■ Cisco 製品を集中管理

CiscoWorks からの通知や Cisco 製品からのアラームは、Systemwalker Centric Manager の監視画面に日本語に変換して表示されるので、内容が容易に把握できます。\*1

\*1 Systemwalker Centric Manager との連携ツールを、Systemwalker 技術情報ホームページにて提供しています。

## ■ ユーザーの使用スイッチポートを追跡

MAC (メディアアクセス制御) アドレスや IP アドレスから、そのエンドノードが接続されている先のスイッチポートを探し出すことができます。これによって、ユーザーの探索と追跡が効率的に行えます。

## ■ Cisco スイッチングネットワークの構成管理

Cisco 独自のプロトコルである CDP (Cisco Discovery Protocol) を使用して、VLAN (Virtual LAN) の管理、Cisco 製品によるスイッチングネットワークのトポロジーマップを検知しグラフィカルに表示します。



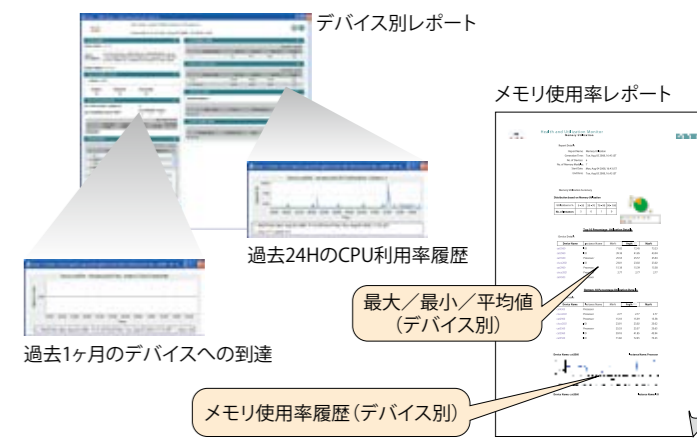
トポロジーマップ

## ■ Cisco 製品の障害監視

Cisco 製品やネットワークからの SNMP Trap や定期的なポーリングにより、各装置が保持する性能データや装置自身の状態データを採取します。採取したデータは、閾値と比較して、機器やネットワークの障害分析を行います。分析により診断された障害は、その内容や機器種別などに応じて分類されアラームとして表示されます。

## ■ ネットワークの評価、報告

デバイスの性能監視を履歴し、レポートします。CPU 使用率、メモリ使用率、インターフェイス使用率など、性能監視テンプレートがあらかじめ用意されていますので設定が容易です。



デバイス別レポート

メモリ使用率レポート

最大/最小/平均値 (デバイス別)

メモリ使用率履歴 (デバイス別)

## ■ 動作環境

<b>[OS]</b>	Windows® Server 2003 Standard/Enterprise Edition SP1/SP2 ※2 ※3 Windows® 2003 R2 Server Standard/Enterprise Edition SP1/SP2 ※2 ※3 Windows® Server 2008 Standard/Enterprise Edition SP1 ※2 ※3
<b>監視サーバ</b>	Windows® Server 2003 Standard/Enterprise Edition SP1/SP2 Windows® 2003 R2 Server Standard/Enterprise Edition SP1/SP2 Windows® XP Professional SP2/SP3 / Windows® Vista Business SP1 Windows® Server 2008 Standard/Enterprise Edition SP1 ※2 ※3
<b>監視クライアント</b>	Windows® Server 2003 Standard/Enterprise Edition SP1/SP2 Windows® 2003 R2 Server Standard/Enterprise Edition SP1/SP2 Windows® XP Professional SP2/SP3 / Windows® Vista Business SP1 Windows® Server 2008 Standard/Enterprise Edition SP1 ※2 ※3

## ■ 必須ソフトウェア

<b>監視クライアント</b>	Microsoft Internet Explorer 6.0 SP1/SP2 ※4 Microsoft Internet Explorer 7.0 ※4、Firefox3.0 ※4
-----------------	--

※2 OS インストール時に ODBC ドライバ (3.510 以降) を組み込んでください。  
※3 Windows® Terminal Services を使用する場合、リモートアドミニストレーションモードはサポートしますが、アプリケーションモードはサポートしていません。  
※4 Java Plug-in を使用します。他の製品と同一クライアント環境で使用する場合、使用する Java Plug-in の版数が異なることで、各製品が機能しない状況が発生しますので、十分注意してください。

ネットワーク管理製品 型名/価格一覧→P179



# Systemwalker Network Manager

ネットワークの最適化・安定稼働を実現するネットワーク基盤管理

製品情報 : <http://systemwalker.fujitsu.com/jp/netmgr/index.html>

Systemwalker Network Manager は、企業情報システムの大規模化・複雑化に伴って顕在する各種の課題解決の手段として、サーバやネットワーク機器で構成される IT システムにおけるネットワークの「安定した通信」、「業務の連続性」、「運用管理の簡易化・効率化」を実現するための製品です。

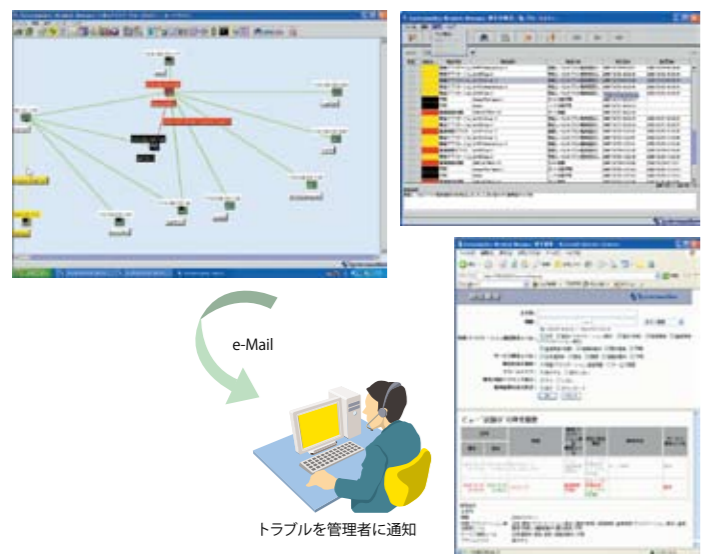
## ■ ネットワーク構成の的確な把握と可視化

ネットワーク構成情報収集により、システムを構築するルータ、スイッチ、サーバなどのネットワークの物理的な接続状態を把握し、グラフィカルに監視します。定期的なネットワーク構成情報収集で、冗長構成を用いたような複雑なネットワークでも、監視対象ネットワークの構成変更を検出できます。

## ■ 障害箇所の迅速な特定と対処

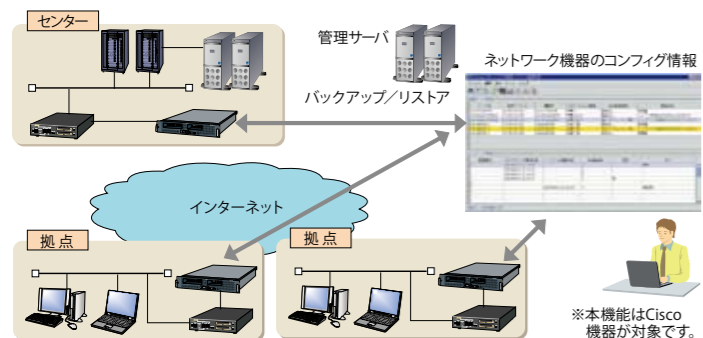
ネットワークノード障害、ポート障害、リンク障害や、VLAN 障害、IP 通信異常などをトポロジーマップ上で統合して管理可能です。発生した障害による業務への影響範囲をマップ上で一目で確認でき、障害検知から復旧までにかかる手間と時間を軽減します。

異常を検知した場合に、メールで通知できますので、管理者は常時画面を監視している必要はありません。検知した異常に基づき、問題箇所をネットワークから切り離すなどのネットワーク制御アクションが可能です。



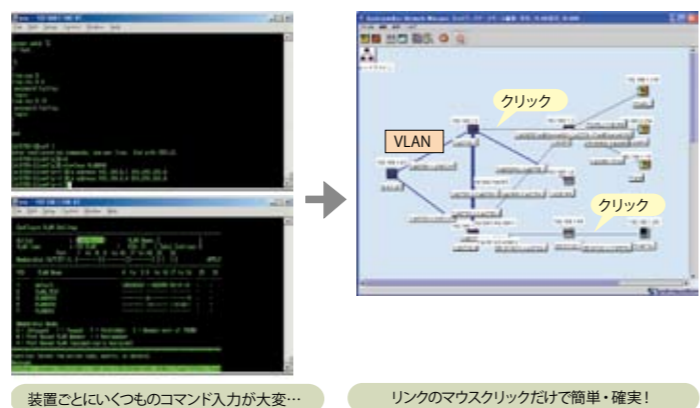
## ■ コンフィグ管理

ルータやスイッチのコンフィグを、運用管理サーバ上にバックアップし世代管理できます。バックアップ時には差分チェックもできます。保管されたコンフィグは、機器故障復旧/機器交換時にリストアすることができ、再設定作業が容易で確実に進みます。



## ■ VLAN 管理

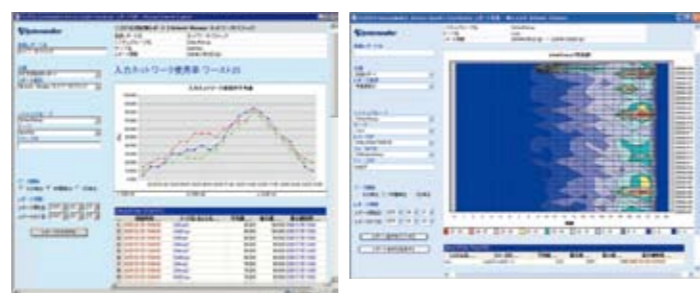
VLAN の経路設定や変更は、トポロジーマップ上で VLAN 経路となるリンクをマウスクリックするだけで、VLAN 経路表示、経路設定・変更・削除が可能です。VLAN-ID ごとの VLAN の経路と構成機器が、マップ上で一目瞭然。例えば、組織変更時の VLAN 設定変更の際にも柔軟に対応でき、ネットワークセキュリティ確保が簡単にできるようになります。



## ■ ネットワーク稼働状況の的確な把握

ネットワークトラフィックやセンター・サイト間の IP レスポンズ時間など、ネットワークの稼働状況を監視、情報収集、蓄積できます。レスポンス時間などあらかじめ設定されたしきい値を超えた場合は、アラームを発生させて異常を知らせます。収集した情報は分析表示することができ、サーバ・ストレージと合わせて、ネットワークのサービス品質を一元的に把握することができます。\*

\* Systemwalker Service Quality Coordinator と連携した機能です。



## ■ 動作環境

【OS】 Solaris 版	
運用管理サーバ	日本語 Solaris 10
運用管理クライアント	Windows® XP Professional SP3 以降 Windows Vista® Business SP1 以降 Windows Vista® Ultimate SP1 以降 Windows Vista® Enterprise SP1 以降
【OS】 Linux 版	
運用管理サーバ	Red Hat Enterprise Linux 5 (for x86) Red Hat Enterprise Linux 5 (for Intel 64)
運用管理クライアント	Windows® XP Professional SP3 以降 Windows Vista® Business SP1 以降 Windows Vista® Ultimate SP1 以降 Windows Vista® Enterprise SP1 以降

ネットワーク管理製品 型名/価格一覧→P179

# Systemwalker Centric Manager

業務の安定稼働を効率よく実現する統合運用管理

製品情報 : <http://systemwalker.fujitsu.com/jp/centricmgr/index.html>

Systemwalker Centric Manager は、業務運用管理において必要不可欠な機能を提供します。ソフトウェア資源の配付、システムやネットワークの集中監視、リモートからのトラブル復旧などの機能により、運用コスト (TCO) を削減し、システムの安定稼働を実現します。また、Systemwalker Centric Manager は、ワークグループから超大規模な環境まで、きめ細かに対応しています。

## 業務のライフサイクルをトータルに管理

企業システムを適切に維持・管理する上で必要となるソリューションを提供します。デプロイメント、モニタリング、リカバリー、アセスメントといった企業システムを維持していくためのライフサイクルに従って、ビジネス環境を統合管理し一連の運用管理の操作をシームレスに行えます。

また、監視は、監視対象のサーバや機器をツリー構造で管理し、分かりやすいアイコンで表現しているため大規模なシステムでも容易に監視/操作ができます。

## ■ デプロイメント [導入/設定]

サーバまたはクライアントで使用するアプリケーションやデータなどの資源を一元管理し、対象のサーバやクライアントにオンラインで配付することができます。

また、サーバ/クライアントの空きディスク容量や搭載メモリ量などのハードウェア情報や、すでにインストールされているソフトウェアの情報を、インベントリ情報として収集し参照することができます。

## ■ モニタリング [監視]

ネットワークやシステム、アプリケーションの稼働状況、障害発生、性能状況を GUI を使用した画面で集中的に監視できます。イベントログ・SNMP トラップ・指定のログファイルなどに出力されたメッセージを運用管理サーバで集中管理します。

異常が発生した場合、重要度に応じて音声でも通知したり、夜間発生したトラブルはメールで担当者へ通知するなど、メッセージの内容や管理者の行動パターンに合わせて、通知方法を複数組み合わせることができます。

### 【ノード状態の表示/監視】

- 各ノードの稼働/停止などの状態を監視画面に色で表示
- 一定間隔ごとのポーリングにより監視
- 各ノードの状態変化(停止状態への遷移/起動状態への遷移)を集中監視
- IPv6 に対応したノードも監視

### 【アプリケーションの稼働状態表示/監視】

- アプリケーション[常駐プロセス、Interstageの業務(EJB、CORBA、Servletなど)]の稼働/停止状態を監視画面に色で表示
- 一定間隔ごとのポーリングにより監視
- 設定した稼働条件(ポリシー)どおりに稼働していない場合には管理者に通知



## ■ リカバリー [復旧]

リモートから診断したり、蓄積したノウハウを利用したオペレータ操作のナビゲート機能により、運用中にネットワークやシステムで発生するさまざまな障害の復旧作業を効率的に行うことができます。

あらかじめ対処コマンドを登録した自動対処、遠隔地のサーバへのコマンド発行による対処、さらには管理者のパソコンから遠隔地のパソコンへのリモートコントロールによる対処など、復旧時間の短縮化や効率化が図れます。

## ■ アセスメント [評価]

収集/蓄積された性能情報や障害発生情報を基に現状分析/評価が可能です。システムやネットワーク、業務に対して無駄なリソースを減らし、効率的な設備投資、適切な増設/移設計画、潜在的な問題の早期発見などにフィードバックが可能です。

### 【ネットワークの評価】

サーバ、ネットワーク機器、RMON などから収集/蓄積されたネットワーク性能のレポートを基に、ネットワークの分析/評価が可能です。





